

4. 運用テストプロジェクトの推進手順

運用テストは、文書化の4倍程度の作業量であると言われています。
その理由は、「統制手続の見直し」、「テスト手続作成」、「監査要員の確保・育成」、「運用テスト実施」などに時間を要するからです。
プレジスト2007 内部監査専用エディションでは、それらの課題を現実的に解決する仕組みをご用意しております。

